

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

日齢0でNICUに搬送された新生児における出生時身体計測値とNICU入院時初回測定値の差に関する後方視的観察研究

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院小児科・新生児科（研究責任者）森岡一朗

＜研究期間＞

機関の長の初回許可日 ～ 令和13（西暦2031）年3月31日

＜対象となる方＞

西暦2019年1月1日～西暦2026年3月31日の期間に、他院で出生後、出生後24時間未満に新生児集中治療室(NICU)へ搬送入院された新生児の方。

＜研究の目的＞

出生施設で測定・記録された出生時の体重・身長・頭囲と、搬送先の当院NICU入院時に初めて測定された体重・身長・頭囲は、同じ値として扱われることがあります。しかし、出生から入院までの時間、生理的な体重変化、測定器具や測定方法の違いにより、両者には差が生じる可能性があります。本研究では、これらの差を調べ明らかにすることを目的とします。また、SGA(small for gestational age, 妊娠週数に比べて赤ちゃんの出生体重、身長が小さめである状態)の判定がどの程度変わるかを調べます。

＜研究の方法＞

通常診療で記録された診療録および入院台帳の情報を後方視的に確認します。出生時の身体計測値とNICU入院時初回測定値を比較し、差の大きさやSGA判定の変化を統計学的に解析します。この研究のために新たな検査、採血、治療、来院をお願いすることはありません。

研究結果が公表された後は、個別データを研究結果から除外することができない場合があります。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

診療録情報、入院台帳情報、周産期情報、出生年月、出生時刻、入院時刻、性別、在胎週数、出生体重、出生身長、出生頭囲、NICU入院時初回体重、入院時初回身長、入院時初回頭囲、Apgarスコア、分娩様式、母体合併症、搬送理由を用います。血液、組織等の試料は用いません。

＜試料・情報の提供を開始する予定日と、提供を行う機関およびその長の氏名＞

該当しません。

＜研究を実施する機関組織＞

当機関単独研究として実施します。

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

小児科・新生児科

氏名：呉 英俊

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2440 (PHS) 8007

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方